

EFサドルクランプ取扱説明書

■はじめに

(1)この取扱説明書はMMS-EFシステム用サドルクランプをご使用いただくための取扱方法について記載してあります。

品 名	品 番
サドルクランプ 50A	ED-50
サドルクランプ 75A	ED-75
サドルクランプ 100A	ED-100

- (2)この取扱説明書では、もしお守りいただかないと工具の破損につながる恐れのある注意事項は「注意」という見出しの下に記載されています。
- (3)ご使用にあたってはこの取扱説明書をよく読み、十分理解したうえで正しく作業を行ってください。この取扱説明書に示されている操作方法及び安全に関する注意事項は、EFサドルクランプを指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。この取扱説明書に書かれていない使用方法を行う場合に、必要な安全に対する配慮はすべてご自分の責任とお考え下さい。

■使用目的

(1)MMS-EFシステムにより、サドル型継手とポリエチレンパイプを融着する際、対象材を固定するために用いる工具です。

■仕様

(1)使用対象材

対象継手：MMS-EFシステムに使用するEF継手のサドルとサービスチー

注意 他のEFシステムの継手には使用できません。

対象管：ガス用ポリエチレン管 (JIS K6774)

(2)適応サイズ

品 名	品 番	対 象 継 手	
		品 種	サ イ ズ
サドルクランプ 50A	ED-50	サドル サービスチー	50×25・50×30
サドルクランプ 75A	ED-75		75×25・75×30・75×50
サドルクランプ 100A	ED-100		100×25・100×30・100×50

※本製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■注意事項

⚠ 注意

- (1) この取扱説明書に表示された使用目的、商品ごとの仕様の範囲で使用してください。指定している対象材以外の継手・管にご使用になりますと、融着不良や工具の故障原因となります。
- (2) 融着時および所定の冷却時間内にクランプ各部及びクランプされている継手・管には絶対に触れないでください。外部から異なる力が加わりますと融着不良の原因となります。冷却時間については※MMS-EFシステムのマニュアルをご参照ください。
- (3) クランプ本体およびカム・カム板に損傷や摩耗がある状態では使用しないでください。クランプ力不足による融着不良の原因となります。
- (4) クランプ本体のパイプ受け部、カムの接触面などは常に清掃を行い、砂・ごみなどの異物が無いきれいな状態で使用してください。異物が付着したままクランプしますと、正常なクランプ力が得られず融着不良の原因となります。
- (5) 融着前のスクレープの方法、融着の良否の判定、融着不良の場合の処置などについては、※MMS-EFシステムのマニュアルをご参照ください。
※社団法人日本ガス協会などが発行しているもの。

■融着作業の前に

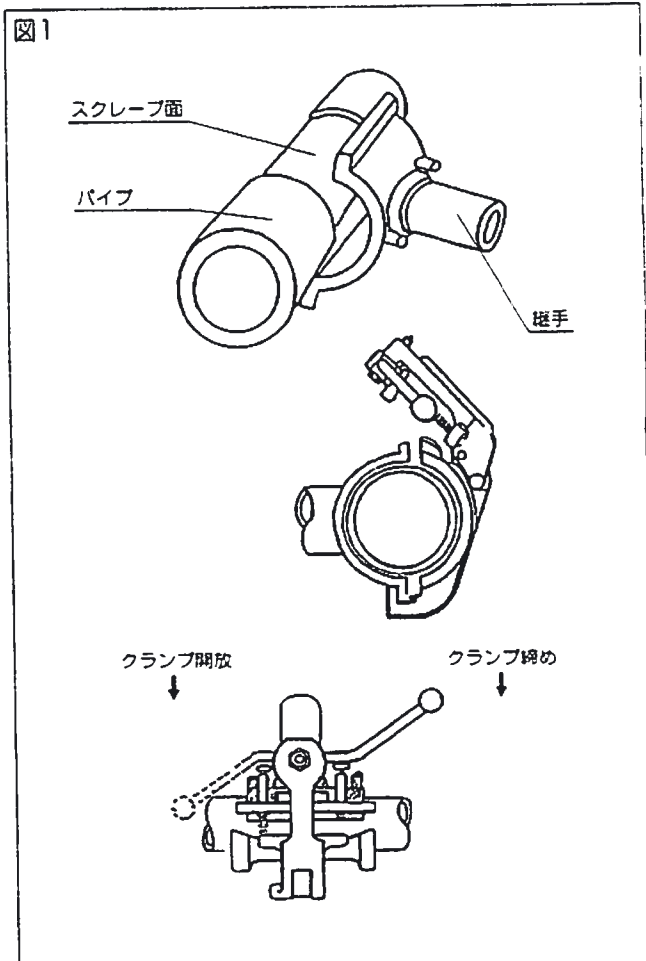
(1) 日常の点検・メンテナンス

- ① クランプ本体のパイプ受け部・カムの接触面などに異物の付着がないかを点検し、異物が付着していればウエスなどで取り除いてください。
- ② 各部のボルトおよびナットが緩んでいないかを点検し、緩みがあれば増し締めを行ってください。
- ③ カムとカム板との摺動面には摩耗を防ぐため、常にグリスなどの潤滑剤を塗布してください。また砂・埃などが混入しないように注意してください。
- ④ 点検の結果、各部の損傷やカム・カム板の摩耗などが見つかった場合は、品名・サイズ・ロットNO・異常のある個所など明確にして、お買い求めの販売店または下記の連絡先まで至急ご連絡ください。

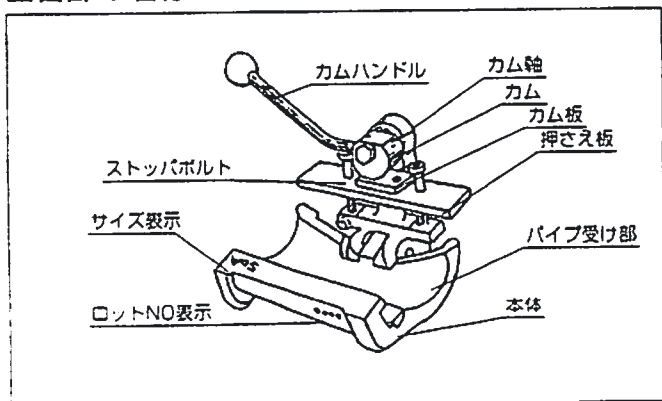
■操作方法

(1) 操作手順

- ① サドル型継手を融着する部分のパイプ表面をスクレープ（切削）してください。
注：パイプのスクレープについてはEF作業マニュアルおよびスクレーパーの取扱説明書に従って正しくスクレープしてください。
- ② パイプのスクレープ面（切削面）と継手の接触面は清潔なペーパータオルにアセトンをつぶり染み込ませて、蒸発しないうちに清潔な素手で拭いてください。
- ③ 継手の分岐方向に注意し、パイプのスクレープ面（切削面）へ継手を当ててください。
- ④ カムハンドルを開放の方向に倒してサドルクランプのカム軸部を広げ、パイプ及び継手にセットしてください。
注：カムハンドルはカムハンドル側から見て左へ倒したときにクランプ開放、右へ倒した時にクランプ締めとなります。
- ⑤ カム軸部を閉じ、カムハンドルを右へ倒してストッパーに当たるまで、しっかりと締め付けます。
- ⑥ パイプと継手が正しく密着していることを確認し、融着作業を開始します。
注：融着作業はEF作業マニュアルおよびコントローラー（融着機）の取扱説明書に従い正しく行ってください。
- ⑦ 融着終了後、所定の冷却時間が経過したら、クランプを開放して取り外してください。
※MMS-EFシステムマニュアル参照



■各部の名称



株式会社 MCCコーポレーション
株式会社 松阪鉄工所

☎ (059)234-2454
<http://www.mccc corp.co.jp>